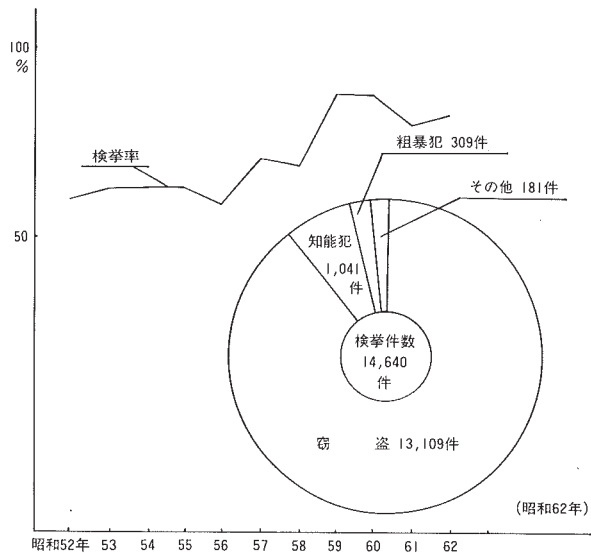
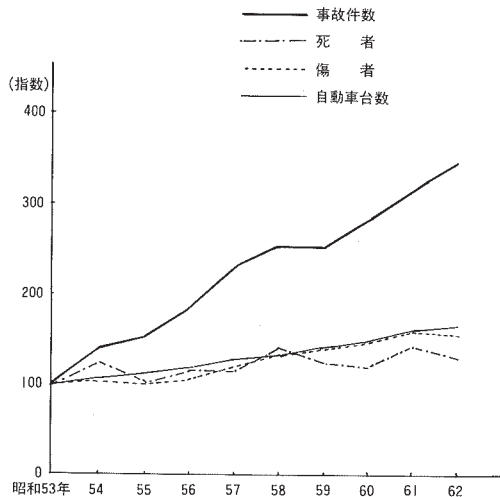


司法・警察・消防

刑法犯検挙件数の内訳と検挙率の推移



交通事故と自動車台数の推移



【犯 罪】

犯罪件数は、もともと社会情勢の流れに大きく影響されるものであり、最近の情勢は、都市化現象の拡大や急激な人口増加、マスコミの発達等により急激に変貌している。

昭和62年中における奈良県下犯罪発生件数は、17,814件で、前年に比べ2.4%減と数年来の増加傾向から、減少に転じている。

検挙件数は14,640件で、前年に比べ0.9%増加している。

犯罪発生件数を罪種別にみると、窃盗犯の発生が全体の90.8%を占め、本県の犯罪の主因をなしており、ついで詐欺3.9%、傷害1.0%等となっている。

【交通事故】

自動車の急激な増加と道路整備に伴う交通事故の増加は、社会問題として重大な課題となっている。

昭和62年中の交通事故件数は31,165件で前年に比べ8.2%増と依然として増加傾向が続いている。

また、昭和53年を100とした指数によると、341となり、前年に比べ26ポイント増加しており、53年の約3.4倍となっている。

人身事故は5,887件で前年に比べ0.6%増加し、負傷者7,351人(2.5%減)、死亡者117人(9.3%減)となってい

る。

主な事故原因としては、人身事故のうち安全不確認が最も多く、全事故件数の21.7%を占め、つづいて前方不注意14.8%、徐行違反11.9%、安全速度違反6.1%、信号無視4.1%、交差点の安全通行違反2.7%等となっている。

道路別人身事故発生状況をみると、国道24号線が698件と最も多く、つづいて国道165号線220件、国道168号線209件、国道25号線184件等となっている。

また、死者でも国道24号線が17人で最も多く、ついで、国道25号線9人等となっている。

【消 防】

昭和62年中の県下火災発生件数は313件で、前年に比べ2件、0.6%の増加となっており、罹災世帯数は281世帯で前年より97世帯、52.7%の減少となっている。

損害見積額は22億53百万円で前年に比べ7億58百万円、50.7%の増加となっている。

また、火災発生対象物は、建物が228件で全体の72.8%を占めている。

火災の発生原因別では、放火・放火の疑いが39件で最も多く、ついでこんろ34件、たばこ31件、たき火21件、ストーブ20件等とつづいている。

犯 罪 認 知 件 数 及 び 検 挙 状 況

罪 種 別	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭 和 6 2 年			
	認知件数	認知件数	認知件数	認知件数	認知件数	検挙件数	検挙人員	(内)少年人員
全 刑 法 犯	15,206	16,782	18,608	18,253	17,814	14,640	3,930	2,199
殺 人	24	8	18	11	13	12	26	4
強 姦	12	12	6	3	9	6	5	—
放 火	6	11	3	5	16	15	2	—
強 盗	7	5	7	6	13	6	10	5
窃 盗	13,585	14,808	16,365	16,515	16,177	13,109	2,984	1,911
暴 行	49	54	51	73	66	64	106	37
傷 害	205	213	168	180	177	175	235	66
脅 迫	6	6	11	4	3	3	2	1
恐 喝	67	70	103	50	78	67	86	35
詐 欺	692	834	1,158	797	700	839	135	13
横 領	106	98	138	92	99	92	114	86
偽 造	100	236	77	73	114	92	25	—
瀆 職	—	17	16	10	15	15	15	—
背 任	—	3	10	6	3	3	2	—
賭 博	8	10	9	15	11	10	74	1
わいせつ	36	48	67	29	34	34	27	6
その他の 刑 法 犯	303	349	401	384	286	98	82	34

資料：県警本部防犯少年課「犯罪統計書」

(注) 検挙件数は発生地主義による。その他の刑法犯には業務上過失致死傷を含む。

民事・行政訴訟事件等処理状況

年次	民事・行政訴訟事件			調停事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済
昭和59年	1,876	1,811	1,561	1,347	1,324	391
60	2,152	2,135	1,578	706	868	229
61	2,030	2,112	1,496	647	593	283
62	1,750	1,835	1,411	682	643	322

資料：奈良地方裁判所 (注) 本表の数字は概数である。

刑事訴訟事件処理状況

年次	刑事訴訟事件			略式事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済
昭和59年	1,223	1,242	413	22,522	22,433	216
60	1,159	1,195	377	23,073	23,153	136
61	966	997	346	22,342	22,173	305
62	1,237	1,112	471	18,276	18,402	179

資料：奈良地方裁判所 (注) 本表の数字は概数である。

家事事件処理状況

年次	家事審判			家事調停			少年保護		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済
昭和59年	2,796	2,844	182	714	759	283	6,052	6,209	879
60	2,736	2,770	148	679	630	332	7,662	7,590	951
61	2,826	2,845	129	642	655	319	7,511	7,285	1,177
62	2,695	2,650	174	667	653	333	6,317	6,720	774

資料：奈良家庭裁判所

交通事故と自動車台数の推移

(昭和53年=100)

項目	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62
事件数	9,115	12,723	13,901	16,717	20,877	22,766	22,640	25,501	28,792	31,165
同指数	100	139	152	183	229	249	248	279	315	341
死者	91	112	94	105	105	127	113	109	129	117
同指数	100	123	103	115	115	139	124	119	141	128
傷者	4,787	5,018	4,807	5,065	5,640	6,443	6,653	6,943	7,537	7,351
同指数	100	104	100	105	117	1,345	138	145	157	153
県内自動車台数	299,838	318,343	338,728	359,319	381,335	402,488	423,302	442,802	467,446	493,536
同指数	100	106	112	119	127	134	141	147	155	164
県内原付自動車台数	135,564	158,221	176,072	197,598	214,595	235,521	247,037	255,811	260,530	258,538
同指数	100	116	129	145	158	173	182	188	192	190
県内自動車運転免許	395,402	421,166	448,061	471,218	496,480	520,886	546,158	572,058	595,738	617,323
同指数	100	106	113	119	125	131	138	144	150	156

資料：県警察本部交通企画課「交通年鑑」 (各年年計ないしは12月末現在の数値である)

主要道路別人身事故発生状況

(昭和62年)

道 路 別			事 故 件 数			死 者			傷 者				
			昭和61年	昭和62年	増 減	昭和61年	昭和62年	増 減	昭和61年	昭和62年	増 減		
高 速 道 路	西 名	阪	51	41	△ 10	2	1	△ 1	92	74	△ 18		
		号	664	698	34	14	17	3	942	953	11		
		24	163	184	21	5	9	4	214	252	38		
		25	92	115	23	10	5	△ 5	162	193	31		
		名	163	26	35	9	—	1	32	50	18		
		163	215	220	5	11	4	△ 7	267	276	9		
		165	166	55	56	1	1	3	2	79	66	△ 13	
		166	168	234	209	△ 25	11	3	△ 8	286	275	△ 11	
		169	168	133	△ 35	3	5	2	247	179	△ 68		
		308	21	25	4	—	—	—	25	27	2		
		309	34	35	1	—	—	—	42	45	3		
		310	6	10	4	—	—	—	9	14	5		
		311	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		368	—	1	1	—	—	—	—	1	1		
		369	128	99	△ 29	2	3	1	187	120	△ 67		
		370	37	34	△ 3	—	1	1	50	40	△ 10		
		371	1	—	△ 1	1	—	△ 1	—	—	—		
		425	1	4	3	—	—	—	1	7	6		
		国 道	奈 良	～ 天 理 ～ 桜 井	155	136	△ 19	10	2	△ 8	198	181	△ 17
				～ 郡 山 ～ 斑 鳩	69	56	△ 13	1	1	—	88	67	△ 21
～ 田 原 本 ～ 王 寺	60			56	△ 4	2	3	1	76	69	△ 7		
～ 大 阪 ～ 生 駒 ～ 奈 良	110			112	2	2	2	—	167	173	6		
そ の 他 の 主 要 地 方 道	372			361	△ 11	11	9	△ 2	472	444	△ 28		
そ の 他 道	607			532	△ 75	12	11	△ 1	753	677	△ 76		
市 道	町 村	道	2,538	2,629	91	30	35	5	3,007	3,045	38		
		運 法	26	15	△ 11	—	—	—	45	24	△ 21		
		の 他	89	91	2	1	2	1	96	99	3		
		計	5,922	5,887	△ 35	129	117	△ 12	7,537	7,351	△ 186		

資料：県警交通企画課「交通年鑑」

車種別人身事故件数

年次	計	乗用者			貨物車			二輪車	特殊車	自転車	その他	歩行者
		バス	普通	軽	大型	普通	軽					
昭和60年	5,448	41	2,880	181	84	820	740	623	6	22	22	29
61	5,922	47	3,130	133	88	865	894	652	6	42	25	40
62	5,887	40	3,030	156	92	815	987	653	2	33	19	60

資料：県警交通企画課「交通年鑑」

第1 当事者主要原因別人身事故件数

年次	総数	車							輛			
		計	信号無視	車間距離不保持	追越し違反	右折・左折違反	最高速度違反	歩行者等妨害等	徐行違反	一時停止違反	酒よび(酒気おび)運転	
昭和60年	5,448	5,419	233	15	55	76	78	80	709	118	24	
61	5,922	5,882	206	34	72	102	110	77	725	117	66	
62	5,887	5,808	243	27	58	201	146	108	703	114	46	

年次	車 輛 (つづき)							人			
	ハンドルの操作不適當	ブレーキの操作不適當	前方不注意(わき見)	安全速度	交差点の安全通行違反	安全確認不確	その他	計	とび出し	横断	その他
昭和60年	90	105	822	395	195	1,330	1,094	29	13	6	10
61	107	143	960	400	197	1,403	1,163	40	18	12	10
62	110	159	848	360	163	1,279	1,243	79	31	18	30

資料：県警交通企画課「交通年鑑」

消 防 施 設

(昭和63年4月1日現在)

消防本部数	消防署数	消防職員数	消防団数	消防団員数	消防ポンプ自動車数	救急自動車数	その他の消防防火施設					
							手引動力ポンプ	小型動力ポンプ	消火栓	防火水そう	井戸	その他(河川、プール、池等)
12	22	1,165	47	10,330	306	60	1	603	10,773	3,819	25	804

資料：県消防防災課

火 災 件 数

年 次	火災発生件数				罹災世帯数	死傷者数		焼損面積		損害見積額 (千円)
	総数	建物	林野	その他		死亡	負傷	建物(m ²)	林野(a)	
昭和59年	277	196	21	60	217	16	53	19,308	1,045	1,488,071
60	298	210	18	70	216	7	61	23,351	469	1,991,809
61	311	223	23	65	184	24	59	15,757	983	1,495,919
62	313	228	22	63	281	13	78	21,204	574	2,253,913

資料：県消防防災課

原 因 別 火 災 発 生 件 数

年 次	総数	たばこ	たき火	火あそび	こんろ	放火の疑い	風呂かまど	ストーブ	マッチライター	煙突	突道	電灯・電話等の配線	その他	不明調査中
昭和59年	277	32	19	6	17	25	11	17	14	6	5	62	64	
60	298	37	20	10	28	36	7	19	8	5	5	49	74	
61	311	31	25	11	24	42	9	20	8	8	5	63	65	
62	313	31	21	13	34	39	13	20	9	7	3	77	46	

資料：県消防防災課

(単位 登録免許税、手数料：千円) 一 般 登 記 件 数

年 次	甲 号							
	不 動 産			商 業 法 人 登 記		そ の 他 の 登 記		
	件 数	個 数	登録免許税	件 数	登録免許税	件 数	個 数	登録免許税
昭和59年	199,889	436,271	4,933,166	8,160	155,248	70	73	13,858
60	195,052	420,939	5,297,122	9,485	182,518	88	90	6,511
61	200,604	449,299	6,415,048	8,916	177,657	85	104	22,771
62	225,871	508,241	8,923,451	10,138	196,251	116	156	23,692

年 次	乙 号	
	件 数	登録手数料
昭和59年	4,053,681	264,341
60	5,941,448	308,606
61	4,095,471	358,824
62	4,115,566	407,412

資料 奈良地方法務局

(注) 本表中甲号とあるのは、登記申請または官公署の囑託による登記であり、乙号とあるのは、登記簿の謄本、抄本、閲覧および証明、印鑑証明等の請求件数である。